警告

	●楽器演奏用の器具です。楽器演奏の用途以外には、使用しないでください。一般オーディオ器具として使用する製品ではありません。
	●器具の本体質量に見合った取付金具を使用してください。取付金具の選定を間違うと落下し、物的損害・けがの原因となります
	●器具の取付・設置の際には、通気口をふさがないようにし、風通しの良い場所に設置してください。
	●真空管を使用しています。不適当な取扱は、器具の破損、電球の破裂の原因となります。
	●器具の取付・設置時は、電源コードを器具本体に接触しないように取り付けてください。接触していると火災の原因となります。
	●使用中および使用直後は、本体周辺が高温になる場合があります。やけどの可能性がありますので注意してください。
	●本体は水平な安定した場所に設置してください。不安定な場所の場合、落下や物的損害・けがの原因となります。
	●器具を分解したり改造しないでください。故障・感電・火災の原因となります。
	●煙が出たり変なニオイがするなどの異常状態のままで使用しないでください。故障・破損・事故・火災・感電等の原因となります。
	●異常と思われるときにはすぐに電源プラグを抜き、異常状態がおさまったことを確認してから原因を究明してください。容易に原因の究明ができない場合、ご購入店に修理を依頼してください。

注意

1. 使用環境・使用条件について

●この器具は屋内用です。屋外で使用しないでください。屋外で使用すると、感電・火災の原因となる場合があります。
●この器具は最高周囲温度以下で使用してください。破損・変形・火災などの原因となる場合があります。
●湿気や水気のあるところで使用しないでください。感電・火災の原因となります。
特に雨や霧などの中で使用しないでください。
●不安定な場所や燃えやすいものの近くで使用しないでください。倒れたり、落ちたりして、火災・けがの原因となります。
●真空管は、指定された真空管を使用してください。指定以外の真空管を使用すると、器具の破損・電球の破裂の原因となります。
●日本国内 100V 仕様です。ステップアップ電源などと共に使用した場合、機械に大きなダメージを与える場合があります。電圧を切り替える場合は、ヒューズも共に交換し、正しく使用してください。

2. 取付・設置について

●器具の取付・設置前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みになって下さい。また、お読みいただいた後は大切に保管して、必要なときに参照してください。
●器具の取付・設置は正しい知識・資格を有する専門家がおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。

3. 使用前の準備について

●器具の使用前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読み下さい。また、お読みいただいたあとは
大切に保管し、必要なときに参照してください。
●器具の使用前の準備は正しい知識・資格を有する専門家がおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。
●電源接続は、取扱説明書に従って確実におこなってください。接続が不完全な場合、接触不良による火災の原因となります。

4. 使用方法について

●器具を取り扱う場合は正しい知識・資格を有する専門家がおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。
●器具のカバーを取り外して使用しないでください。破裂などによる火災・やけど・けがの原因となります。
●地震などの天災のあと、再使用前に専門家が点検をおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。

5. 保守点検について

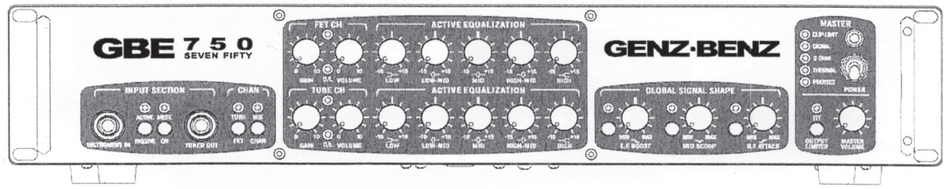
●器具は日常点検を実施してください。点検の結果基準をはずれている場合は、適切な処置をおこなってください。
●器具の点検・整備は専門家がおこなってください。未熟練者だけでの対応は間違いの原因となる場合があります。
●真空管交換・部品交換・清掃時は必ず電源を切ってください。電源を切らないと感電する場合があります。
●カバー類の脱着は取扱説明書等にしたがっておこなってください。正しく着脱を行わないと、破損やけがの原因となります
●電源コード、接続器は日常点検し、点検の結果基準をはずれている場合は、適切な処置をおこなってください。
●電源ソケット・ヒューズは日常点検し、点検の結果基準をはずれている場合は、適切な処置をおこなってください。
●器具のネジ類は振動でゆるむ場合があります。取扱説明書に従って適切な処置をおこなってください。
●埃や紙吹雪等が溜まったままで使用しないでください。清掃してください
●真空管の取扱は、電球の取扱説明書等をよくお読み下さい。
●真空管は指定された電球を使用してください。指定外の真空管は器具の破損・電球の破裂の原因となります。
●真空管の装着は、ソケットに確実に装着してください。装着が不完全な場合、ソケットの破損の原因となります。
●交換部品は、弊社指定の純正部品を使用し、取扱説明書に基づいて処置してください。

6. 保管時について

●埃の多い場所や湿度が高く、結露しやすい場所に保管しないでください。故障・絶縁不良の原因となります。
●安全シールドに損傷を与えないように保管してください。安全シールドの効力をなくす原因となります
●再使用するときは、点検を必ずおこなってから使用してください。感電・火災の原因となることがあります。

この取扱説明書について

IDE コーポレーション有限会社が制作しています。内容に関する問い合わせは、下記まで。
IDE コーポレーション有限会社　〒530-0015　大阪市北区中崎西 1-1-24
製品の機能は、改良のため変更されている場合があります。そのため、技術的なデータおよび製品の図面・写真が実際と異なる場合があります。
本書に記載の商品名等は、各社の商標または登録商標です。



FRONT PANEL

フロントパネル

GBE750 の機能は使いやすさと、さまざまなベテランプレイヤーからの意見を取り入れました。アンプにもっとも重要なことは、実際に使うプレイヤーの要求に応えることです。このアンプはそれを成し遂げたアンプです。

入力

● 1/4" 楽器入力は感度を切り替えることができます。
●パッシブの時、パッシブピックアップに適したハイゲインなプリアンプになります。マグネティック・ピエゾセラミック・ピエゾフィルムなどのパッシブピックアップすべてに対応しています。
●アクティブの時、アクティブピックアップに適した低ゲインのプリアンプになります。

ミュートスイッチ

ミュートスイッチを使うと、ボリューム・セッティングを変えることなく、スタンバイすることができます。アンプや PA に音を出さずにチューニングしたい場合にも有効です。ミュート時には赤い LED が点灯します。

チューナー出力

前面と背面のチューナー出力はパラレルです（同じ信号です）
ミュート時にも作動しますので、スピーカーやダイレクト出力から音を出さずにチューニングすることができます。
ー 30dB の信号で、ほとんどのチューナーに対応します。

チャンネル・ミックススイッチ

「TUBE」「FET」はそれぞれのプリアンプに切り替えます。「MIX」点灯時は 2 つのプリアンプが同時に動作します。「CHAN」時は個別に動作します。
それぞれのプリアンプは異なったキャラクターを持っています。切り替えて使うことで幅のあるサウンド作りが可能になり、同時にミックスすることで新たな可能性を持ったサウンドを作ることができます。
青い LED がモードを示します。

FET チャンネル・入力ゲイン・O/L LED

赤い O/L（オーバーロード）LED の付いた「FET GAIN」コントロールは、楽器の入力ゲインを調節できます。ベースの出力は数千ボルトから数ボルトまでさまざまです。一般的には、強く弾いたときにわずかに赤い O/L LED が点灯するように VOLUME を調節します。赤い O/L LED が点灯している時、プリアンプでひずみが発生します。
実際には、「FET GAIN」「FET VOLUME」「MASTER VOLUME」の 3 つの組み合わせで、演奏の音量が決まります。
●青い LED は FET チャンネルが動作中を示します。

TUBE チャンネル・入力ゲイン・O/L LED

TUBE チャンネルも FET と同様に操作します。ただ、「TUBE GAIN」を高めにセットし、オーバードライブやディストーションの音色を得る場合が多くあります。
●青い LED は TUBE チャンネルが動作中を示します。

アクティブ 5 バンド EQ

効果的な先進のトーンコントロールです
LOW　± 12dB　80Hz　シェルビング
LOW-MID　± 12dB　200Hz　ピーキング
MID　± 12dB　500Hz　ピーキング
HI-MID　± 12dB　1250Hz　ピーキング
HI　± 12dB　4000Hz　シェルビング

グローバル・シグナルシェイプ

3 つのシグナルシェイプを装備しています。
● LF Extend　30 ～ 45Hz 付近の低音域をロールオフします。5 弦以上のベースや長いスケールの楽器に非常に効果的です。ただし効果の度合いは、他のセッティングによって変化します。調整する場合、アンプの出力にも充分に注意してください。
● MID SCOOP　800Hz 付近を抑制します。EQ よりも強く抑えます。ただし効果の度合いは、他のセッティングによって変化します。
● HF Attack　4kHz 付近の高音域に作用し、輝きときらめきを増します。パーカッシブな効果やストリングスに適しています。ただし効果の度合いは、他のセッティングによって変化します。
●これらの 3 つのシグナルシェイプは付属の 5 ボタンフットスイッチでコントロールできます（フットスイッチを使う場合、本体スイッチは「切」の状態にしておいてください）
青い LED が各スイッチの動作状況を示します。

マスターボリューム

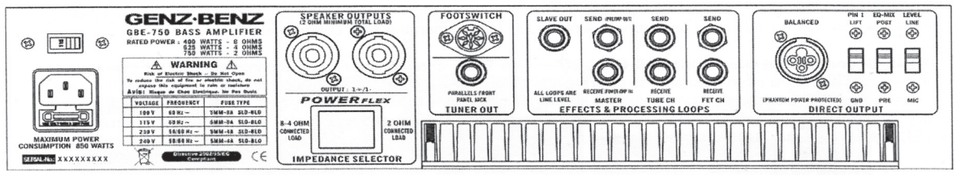
パワーアンプに送る信号レベルを調節します。9 時から 3 時のポジションが、もっとも良いサウンドを得ることができます。

出力リミッター

このスイッチをオンにすると、アンプの最大出力時のサチュレーションをシミュレートします。動作は極めて音楽的です。ひずんだ音に対しても効果的です。
青い LED が動作状況を示します。

マスターセクション・LED インジケーター

● POWER LED　アンプがオンであり、低電圧電源が動作していることを示します。
● PROTECTED LED　アンプが「プロテクト」状態で、出力が遮断されていることを示します。
本体スイッチのオンオフ時にも 3 秒ほど点灯します。
プロテクトが解除されても、数秒間内部監視のために点灯します。
内部に異常が発生した場合にも点灯します。点灯し続けるような場合は、電源をオフにし、お買い求めの販売店に修理をご相談下さい。
● THERMAL LED　アンプがオーバーヒートした場合、プロテクト回路と連動し、遮断します。内部状態が回復した場合、自動的に復帰します。
●2 OHM LED　背面の POWER FLEX が 2Ω にセットされていることを示します。この LED は高電圧電源を監視しています。
● SIGNAL LED　パワーアンプが音声信号を受け、正しく動作していることを示します。
● CLIP-LIMIT LED　パワーアンプが最大出力に達したか、リミッターのスレッショルドに達したことを示します。OUTPUT LIMITER が動作する 6dB 手前から点灯し、徐々にアンプはクリップしていきます。



BACK PANEL

リアパネル

チューナー出力

前面と背面のチューナー出力はパラレルです（同じ信号です）

エフェクトループ

コンプレッサー・コーラス・ディレイ・リバーブなどのエフェクターをインサートするのに適した、エフェクトループが用意されています。

● TUBE CH, FET CH　プリEQ のループは、FET・TUBE それぞれのチャンネルに用意されています。

● PREAMP OUT　ポスト EQ の TUBE+FET がミックスされた信号です。＋4dB の信号で、コンプレッサーやゲートの接続にも適しています。

●コーラス・ディレイ・リバーブのようなエフェクターを接続する場合、エフェクト具合や音量は、エフェクター側のミックス（バランス）でコントロールします。エフェクターへの入力レベルの設定なども、エフェクターの取扱説明書で確認して正しくおこなってください。

● SLAVE OUT　＋4dB　TUBE+FET、ポスト EQ、プリマスターボリュームの信号です。ダイレクトボックス、パワーアンプ、カセットデッキなどの接続に適しています。

※すべてのエフェクトループは、「MUTE」スイッチでミュートされます。

POWER FLEX

スイッチ電源をスピーカー負荷に最適化するためのスイッチです。真空管アンプのマッチングトランスと同様の考え方で、POWER FLEX は GBE750 を２Ω負荷でも最大限にドライブします。

●スイッチを４～８Ωにセットした状態で、２Ωのスピーカーをドライブすることはアンプへのストレスを考えるとお勧めできません。

●スイッチを２Ωにセットして、４～８Ωのスピーカーをドライブすることは問題がなく、むしろ小さいライブハウスなどで音量を落とす必要がある場合に、この使い方をお勧めします。

●前面の２Ω LED でスイッチの状態を確認できます。ファンコントロール GBE750 はファン空冷方式です。側面に取り付けられた速度可変ファンは、小音量での演奏時は静かに動作します。そして大音量や気温の高い状況では、大きな空冷効果をもたらします。

アンプを設置する場合には、吸排気口をふさがないように注意してください。特にギグバックタイプのラックケースは側面がふさがれている場合がよくあります。

※側面に吸排気口をつけたラックケースがおすすめです。販売店にご相談ください。

ダイレクト出力

GBE750 のダイレクト出力は、トランスレスの完全アクティブ・バランス設計、ファンタム電源から保護されている、スタジオクオリティです。スイッチでカスタマイズすることができます。

● PIN1 グランドリフトスイッチ　グランドループによるノイズ（ハムやバズ）が発生した場合切り替えます。使用状況に応じて随時設定してください。

● EQ ポストプリスイッチ

PRE　プリアンプの入力バッファアンプからの信号です。プリゲイン、プリ EQ の信号で、音に色づけの無い、もっとも S/N 比にすぐれた信号です。レコーディングやライブ PA では、この信号がもっとも好まれます。アンプを操作しても、このダイレクト出力にはまったく変化が起きないからです。

POST　TUBE+FET、ポスト EQ、プリマスターボリュームの信号です。

● LEVEL レベルスイッチ

マイク（－ 30dB）ライン（＋ 4dB）の切替です。

一般的に、ポストプリスイッチが POST よりも PRE の方が音が小さくなります。

フットスイッチ

付属の５ボタンフットスイッチを接続します。フットスイッチを正しく動作させるためには、フットスイッチに対応する本体パネル上のスイッチを「切」側にしてください。

スピーカー出力

ノイトリック NL-4 タイプのスピコン端子が２つあります。１＋１ ーピンのみ接続します。

このアンプの高出力に耐えられないため、1/4" 端子はありません。

２Ω以上で使用してください。電源について付属の電源ケーブルは本機専用です。

ヒューズは正しい定格のものを取り付けてください。

本機は日本向けに 100V で調整されています。115V や 230V などで使用しないでください。

スペック：specifications

定格出力 : 400W@8 Ω、625W@4 Ω、750W@2 Ω

外寸 : H89 W483 D381mm　2U

重量 : 15kg

＜ Declaration of Conformity:89/336 EEC-EMC Directive ＞

製造者名 : Genz-Benz, a division of Kaman Music.

製造者所在地 : 7811 east pierce street, scottsdale, AZ 85257, USA

製品型 : オーディオアンプ

型番 : GBE-750

電源コンディション : 115/230V, 50/60Hz

発売日 : 11-15-2005

適　合　規　格 : EN55013:2001+A1:2003、EN55020:2002+A1:2003、EN60065、IEC61000-3.3:1994+A1:2001、IEC61000-4.2、IEC61000-4.3、IEC61000-4.4、FCC47CFR Part15- B,ClassB、RoHS Directive 2002/95/EC、WEEE Directive 2002/96/EC、CE Mark LV Directive73/23 EEC

Product Manual

取扱説明書

2006 年 10 月作成

GENZ-BENZ

GBE-750

製品の特徴

長年のベース用キャビネット・アンプの設計・製造を通じて、楽器自身のトーンをナチュラルに再現し、個性的な表現も可能なベースアンプに対する大きな需要に気が付きました。

ゲンツベンツのスピーカーとアンプは、楽器のナチュラルなトーンを最大に引き出し、不要な音の色づけや、迫力の欠如、演奏性の低下を起こしません。結果として、あなたの楽器のベーシックな音をナチュラルに表現し、あなた自身の個性的な音をもたらします。

回路設計と機能、物理的な設計は慎重におこなわれ、あなたに最高の性能をもたらします。

頑丈な端子とコントローラー、上級の 12AX7 真空管とトランジスタプリアンプ、チューナー出力、ミュートスイッチ、アクティブ / パッシブスイッチ、フットスイッチ可能なチャンネル選択とシェイプ回路、２つの５バンドアクティブ EQ、バランス・ダイレクト出力、トロイダルトランスのバイポーラパワーアンプなどを装備した GBE750 ベースアンプは、あなたがステージでベストを発揮するのに必要な多機能ツールです。

GBE750 プリアンプの初段は、低ノイズなバイ FET リニア・スケーリング・アンプを使用しています（内部変調ひずみや、過度のスピーカーの動きを抑制する 23Hz の２ポール・ローカットが内蔵しています）

20kHz をロールオフする RFI フィルターも内蔵しています。さらにアクティブ / パッシブゲイン切替、シグナルミュートスイッチ、チューナー出力があります。

可変ゲイン段はフィードバック分割型のコントロールになっており、完全ソリッドステートと、12AX7 デュアル三極真空管になっており、それぞれ最高 30dB のゲインです。真空管側では、可変ノンリニア負荷がスムースで音楽的な豊かなハーモニクスあふれるオーバードライブをもたらします。

これらのゲイン段はフットスイッチで切替・ミックスすることができ、シグナルシェイプ・エフェクトループ・２つの５バンドアクティブ EQ で調節することができます。EQ は ± 12dB のブースト / カットが可能で、センターフラットです。出力アンプはマスターボリュームがあり、完全に保護されています。低ノイズ差動アンプはダイレクト出力（レベル調節、プリ / ポスト EQ、グランドリフト付）があり、ファンタム電源から保護されています。

パワーセクションは低ひずみバイポーラパワーアンプで構成されています（内蔵リミッターは段階的に動作し、スピーカーを制御不能にしないために、フィードバックの損失をおこさず過大入力を制御します。出力定格は、400W RMS@8 Ω、625W@4 Ω、750W@2 Ωで、この数値はバースト計測方式により、一般的な工業標準よりも厳格に計測されています。アンプは完全に左右対称な低フィードバック・クラス A-B 回路で、バイアスと DC オフセットを自動サーボコントロールします。さらに背面の POWERFLEX インピーダンスセレクタースイッチによって、インピーダンス負荷に応じて電源を最適化します。

また、内部基板は６つの回路で保護されています。リミッター、独自のレール感知式短絡保護、ソリッドステート温度保護、短絡負荷保護、DC 異常保護、RFI 抑制。すべてのアンプの状況は LED で示されます。このアンプに使われている耐久性の高い銅バイポーラパワートランジスタは、可変速ファンが取り付けられた「Nerf Bar」というアルミヒートシンクに取り付けられています。使いやすく格好の良いデザインの、合計 1800W にもなる 12 出力トランジスタが動作するシリアスなアンプです。

重要ですが問題にされない点が、異常なインピーダンス状況下で、プロテクト回路が早すぎる作動を起こさずに、安定した出力ができるのかどうかという点です。すべてのスピーカーはアンプに逆流負荷を返し、音質を損なわせます。GBE750 のパワーセクションは、逆流負荷が 45°（パワーファクターフェイズ角）であってもフルパワーで動作します。これはゲンツベンツのアンプの音が大きい理由の重要なひとつです。

GENZ-BENZ

IDE コーポレーション有限会社